



平成16年5月7日

各位

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号
株式会社 ニコン
(コード番号 7731)
問合せ先 コーポレートセンター
広報・IR部ゼネラルマネジャー 岡本 恭幸
TEL 03-3216-1032

平成16年3月期業績予想(連結・単独)の修正に関するお知らせ

平成16年2月9日の第3四半期業績の概況(連結)の発表時に公表した平成16年3月期通期(平成15年4月1日~平成16年3月31日)の業績予想について、下表のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 16年3月期連結業績予想数値の修正(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(金額単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	530,000	6,000	3,500
今回修正予想(B)	506,000	4,300	2,400
増減額(B-A)	24,000	1,700	1,100
増減率(%)	4.5%	-	31.4%
前期(平成15年3月期)実績	468,958	6,741	8,142

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 6円50銭

2. 16年3月期単独業績予想数値の修正(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(金額単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	380,000	7,500	2,500
今回修正予想(B)	376,000	6,000	4,000
増減額(B-A)	4,000	1,500	1,500
増減率(%)	1.1%	-	60.0%
前期(平成15年3月期)実績	342,626	12,564	9,706

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 10円83銭

3. 修正の理由(連結・単独)

当期(平成15/4~平成16/3)の事業の概況につきましては、精機事業関連は、半導体製造装置への投資は真重ではあるものの回復がみられ、また液晶製造装置への投資は下半期において急速に活発になりました。一方、映像事業関連におきましては、デジタルカメラ市場が拡大しましたが、期末にかけての為替相場の円高と価格競争の激化が、売上高に影響いたしました。

その結果、連結および単独の業績は、売上高は前回予想をやや下回ったものの、販売経費等の節減により経常利益では改善し、単独の当期純利益も前回予想を上回る結果となりました。しかしながら、連結当期純利益は換算会計処理等の影響により、前回予想を下回ることとなりました。

以上